



自閉症eサービス
全国ネット

～自閉症支援を生活のすみずみに～

2023年度 全国プログラム & 【年間パス】と【認定制度】のご案内

個人パス・5人パスの早割期間が
5月12日（金）まで延長！



自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

2023.4月版

このパンフレットの情報は2023年4月現在のものです。各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。

～自閉症 e サービス全国ネットとは～

自閉症 e サービスは、“自閉症支援を生活のすみずみに”をコンセプトに様々な活動をおこなってきました。現在、全国12か所の各地域事務局（地域ユニット）を中心に、自閉症 e サービスの人材育成プログラムを展開しています。

2022年1月に一般社団法人自閉症 e サービス全国ネットが設立され、「全国プログラム」のオンライン配信を運営することになりました。各地域事務局主催の「ローカルプログラム」と組み合わせることで、自閉症支援を担う支援者の育成とネットワーク作りに寄与したいと考えています。

また、2023年度より、当事者・家族向けの「自閉症ESJ会員サービス」を新たに全国レベルで提供し、当事者や家族のネットワークを広げていきます。

自閉症 e サービス全国ネット代表 中山清司

■ 自閉症 e サービスからのメッセージ（コアバリュー）

「自閉症支援を生活のすみずみに」が、私たち自閉症 e サービスの活動理念であり事業の目的です。自閉症支援を一部の専門家が扱う研究対象ではなく、一人ひとりが実際に生活している現場で担うべきものだと思うからです。

そこには、家族がいて、地域があり、支援スタッフが対峙し、行政や制度がそれを支えていることでしょう。もちろん自閉症の人は当事者としてそこにいます。私たちの仕事は、そうやってお互いの相互作用と協働活動を通して発展し、生活のすみずみに自閉症支援が広がっていくことを願っています。

専門家と呼ばれる人たちは、その知識とアイデアと研究成果を日々の自閉症支援にぜひ開放してください。現場支援者の皆さんは、古い経験主義や孤立主義から脱して、広く支援のネットワークを張り巡らせていってください。当事者や家族の皆さんは、単に支援を受けるだけの受け身的な存在から、自らのことを自らで決める主体的な生活者として、自閉症 e サービスの活動にも参加していただければと思います。

自閉症 e サービスの実践は、未来に開かれています。そこに道路があり電気やガスが流れてくるように、自閉症支援が生活のすみずみにいきわたることが、私たちが描く未来の姿です。

本パンフレット（2023.4月版）について

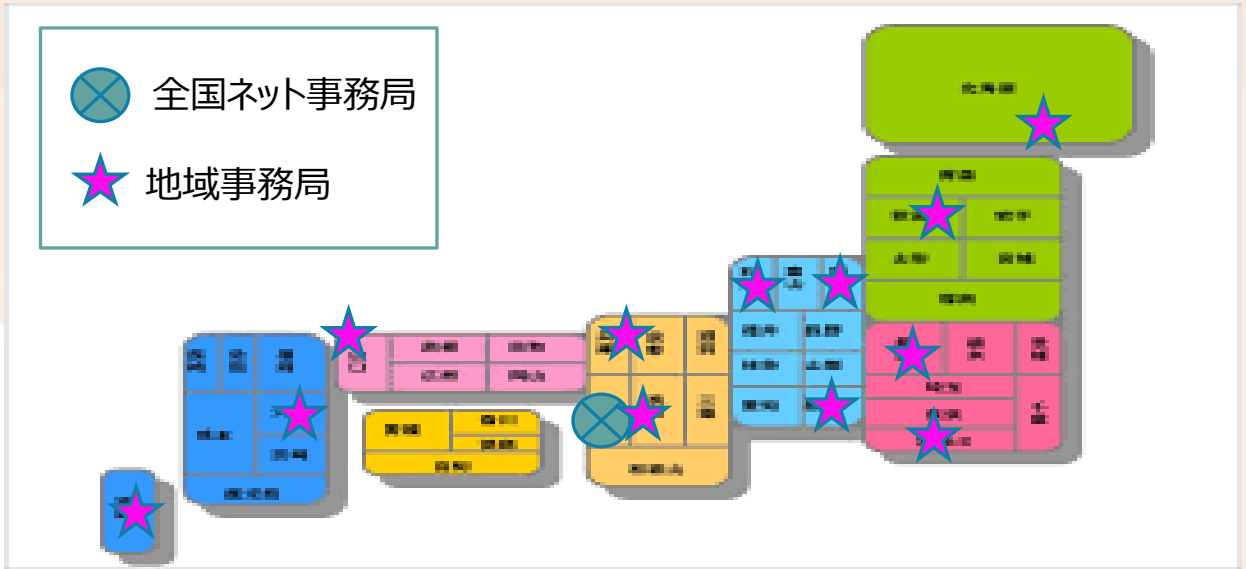
- ◆ 本パンフレットには、2023年度自閉症 e サービス全国ネット主催の「全国プログラム」が網羅されています。
 - ◆ 全国共通の「年間パス」に登録されますと、「全国プログラム」及び各地の「ローカルプログラム」を年間パス価格で受講できます（一部、対象外のプログラムがあります）。
 - ◆ **機関連携パス**につきましては、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。
 - ◆ 2023年3月1日(水)～**5月12日(金)までに登録・入金されますと、個人パス・5人パスは早割価格が適用されます。**
 - ◆ 2023年度「全国プログラム」は、ライブ版・オンデマンド版及びオンラインサポートを提供します。随時、ホームページに掲載されますので、ご希望のプログラムがありましたらその都度お申込みをお願いします。
- ★自閉症 e サービス全国ネットの最新情報は、下記ホームページをご確認ください。全国ネットホームページから、直接、年間パスや受講のお申込みができます。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）
〒542-0062 大阪府中央区上本町西3-3-28
e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com
HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

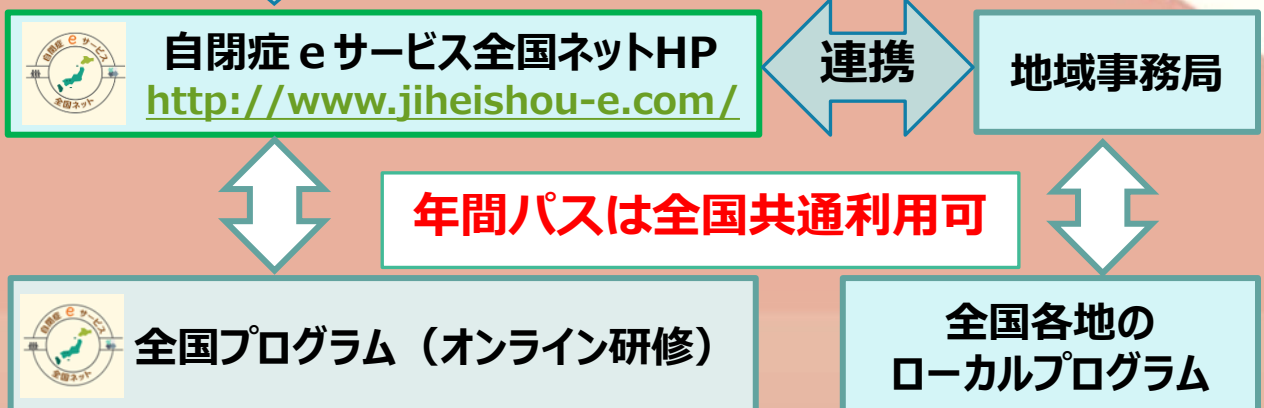
■ 自閉症 e サービス全国ネットと地域事務局の仕組み（2023年度）



- ◆自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援者の育成と横断的ネットワークを広げるために、全国にネット配信する「全国プログラム」（オンライン研修）を主催し、各地域事務局（地域ユニット）が運営する「ローカルプログラム」をサポートしています。
- ◆年間パスを取得していただくと、2023年度「全国プログラム」をすべて「パスあり」価格で受講できます。どこの地域事務局の「ローカルプログラム」も、「パスあり」価格で受講できます（一部、適用外のプログラムがあります）。

年間パス（個人パス／5人パス／機関連携パス）

年間パスお申込み



■ 自閉症 e サービス 全国共通「年間パス」(2023年度)

- ◆ 年間パスは、自閉症 e サービス全国ネットが提供する「全国プログラム」、及び地域事務局で開催される「ローカルプログラム」が利用できる、全国共通のメンバーシップ制度です。原則、受講料は「パスあり」価格が適用されます。
- ◆ 年間パスの有無にかかわらず、各講座・ワークショップにはその都度、申込みが必要になります。

「年間パス」は3種類あります (早割期間延長！)



	料金 (税込) (早割価格)	2023年3月1日 (水) ~5月12日 (金) に入 金完了されますと、早割価格が適用されます。
個人パス	16,500円 (14,300円)	個人 (お一人) で活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×1人〕 「全国プログラム」の基本講座 (ベーシック&ステップアップ) とトピックセミナーがすべて無料 (オンデマンド版含む)。その他のプログラムも「パスあり」価格で受講できます。
5人パス	77,000円 (66,000円)	職場や友だちグループで活用いただけるパスです。 〔個人名の年間パスID×5人〕 個人パスを最大5名登録できます。所属先が違う方々でも構いません。一緒に学びたいお仲間同士でぜひどうぞ。
機関連携 パス 10人分 + 最大5人	121,000円 通年で申込可	自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を結んだ機関・団体を対象に、登録者に個人パスを付与します。オンデマンド版、オンラインサポートプログラム、e-eラーニングの特典があります。 〔個人名の年間パスID×10人〕 (さらに5名まで追加可 +12,100円/人)

【年間パスの注意点】

- ・年間パスを途中解約されても返金はできませんので、予めご了承ください。
- ・5人パスと機関連携パスでは、初回登録後、年度途中で登録者を変更することができます。その場合、変更手数料2,200円 (税込) /回がかかります。
- ・登録者以外への譲渡、貸与はできません。パスの流用が発覚した場合は「一般」料金をいただきます。集合研修の場合、当日、必ず年間パスIDを受付でご提示ください。

■ 年間パスをお持ちでない場合

- ・「一般」料金での受講となります。
- ・受講者を選考する場合は、年間パスをお持ちの方を優先させていただきます。



機関連携パス

自閉症 e サービス全国ネットは、自閉症支援のネットワークを展開していくために、全国各地の支援機関・団体とパートナーシップ協定を結び、機関連携の可能性を広げます。その一環として、年間パスの中に「機関連携パス」を設けております。

- ★対象：2023年度パートナーシップ協定を結んだ機関・団体
- ★内容：個人パス10人まで登録可
- ★料金：121,000円（税込）（5名まで追加可、+12,100円/人）
- ★特典：オンデマンド版「現場支援アイデア集」：すべて無料
オンラインサポート：6,600円/時（通常は11,000円/時）
e-eラーニング（全10回）無償付与（年間通して視聴可）

◎機関連携パスは次のようなニーズに応えます。

- ・事業所や法人全体で自閉症支援のスキルを高めたい
- ・オンデマンド版を活用して、じっくりと学習したい
- ・全国ネットと共催して、地元地域でワークショップやオンライン講座を開催したい
- ・オンラインでのケース検討に、e サービス認定コンサルタントを派遣してほしい

<パートナーシップ協定とは>

自閉症 e サービスの基本理念である、“自閉症支援を生活のすみずみに”に賛同していただける支援機関・団体と、自閉症 e サービス全国ネットとがパートナーシップ協定を結び、それぞれの特色・強みを活かして柔軟に連携して活動することを目的にしています。パートナーシップ協定自体に費用はかかりません。具体的な連携については、双方が協議して「実施要項（実施プラン）」を作成し、通年で活動します。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス 機関連携パス（2023年度） Q&A

Q1：2023年度「機関連携パス」を申し込むには、どのようにすればいいですか？

A1：「機関連携パス」は、自閉症 e サービス全国ネットとパートナーシップ協定を締結した機関・団体が利用できます。e サービス全国ネットHPまたは専用Googleフォームよりお申込みください。

Q2：「機関連携パス」の登録者リストはどのように決めればいいですか？

A2：登録者リストは申し込まれる機関・団体が任意に決めていただいて構いません。ご所属のスタッフだけでなく、ご家族や関係者を含めていただいても構いません。「機関連携パス」を購入されたあと、初回登録者リストを e サービス全国ネット事務局に送付してください。登録者お一人ずつに年間パスIDが発行されます（初回登録無料）。

Q3：「機関連携パス」で10人を超えて登録したいときはどうしたらいいですか？

A3：10人を超えて追加される場合は、e サービス全国ネット事務局に別途お申込みください。さらに5名まで追加可能です。この場合、12,100円/人の追加料金が発生します。

Q4：「機関連携パス」の登録者を、途中で変更したい場合はどうしたらいいですか？

A4：最初に登録した方（年間パスID発行済みの方）を、年度途中で変更する場合は、「機関連携パス」代表者または当該の年間パスID保有者から、e サービス全国ネット事務局に、変更希望のご連絡をください。変更手数料として2,200円/回が発生します。

Q5：年度途中で「個人パス」「5人パス」から「機関連携パス」に切り替えることはできますか？

A5：申し訳ありませんが、年度途中で年間パスの種類を変更することはできません。一度解約して、別のパスを申し込みいただくこととなります。年度途中で年間パスを解約されても、返金はありませんのでご注意ください。

Q6：「機関連携パス」には e-eラーニングや基本講座のオンデマンド版が含まれていますが、オンデマンド版はどのように視聴でしただいいですか？

A6：「機関連携パス」をお持ちの方は、e-eラーニング（10回シリーズ）や基本講座（7本）のオンデマンド版を無料で視聴できます。e-eラーニングは、年間パスID発行後、登録者に視聴パスワードをお知らせします（一年間視聴可）。基本講座のオンデマンド版は、希望するプログラムをその都度、お申込みください（所定の期間視聴可）。

Q7：「オンラインサポートプログラム」を申し込むにはどうしたらいいでしょうか？

A7：e サービス認定コンサルタントが、各団体・機関にオンラインで継続的にサポートします。希望される機関・団体は e サービス全国ネットHPからお申込みください。

年間パス登録と受講までの流れ

- ①年間パスを希望する方は、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。申込者に、**受付メール**が自動送信されます。**ログイン用のユーザIDとパスワード**を通知しますので、大切に保管してください。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

- ※通知メールは自動送信されますので、迷惑メール設定にしないようにお願いします。
※**5人パス・機関連携パスの場合、代表者のみでも申込み可能です。他の登録者は、後日追加できます（初回登録料は無料です）**

- ②年間パス料金をお支払いください。

* 2023年3月1日～5月12日（期間内に入金済み、早割価格）

■ 個人パス：14,300円 ■ 5人パス：66,000円

* 2023年5月13日（土）～（通常価格）

■ 個人パス：16,500円 ■ 5人パス：77,000円

* 通年で申込可

■ 機関連携パス（10人分）：121,000円
（+追加12,100円/人）

クレジットカード 銀行振込

銀行振込の場合、ご登録の個人名・代表者を記載してください。

- ※銀行振込の場合、入金確認に時間がかかりますので、お早目にお申込みください。

- ③入金確認後、**年間パスID（本登録）**が代表者にメールで送られます。

- ※年間パスの方には、「**レジュメ集基本講座**」のPDFデータが無料でダウンロードできるようになります。URLを後日、お送りします。

- ④全国ネットホームページより希望するセミナー等にお申込みください。「パスあり」価格で受講できます。

※年間パスご入金後は途中解約されても返金はありませんので、ご注意ください。

※各地の「ローカルプログラム」については、各地域事務局にお問合せください。

※年間パスをお持ちでない場合は、「一般」価格での受講となります。

2023年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム



全国プログラムについて①

- ◆自閉症 e サービス全国プログラムは、支援者養成と、支援者間の横断的なネットワークづくりに取り組んでいます。現場のニーズに即した多様な人材育成プログラムを用意しており、全国どこからでもオンラインで受講できます。
- ◆全国プログラムはオンライン研修で、全国どこからでも、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴いただけます。

◆ e-Webセミナー（ライブ版）

- ① **基本講座（ベーシック&ステップアップ）**：自閉症支援に求められる基本的な知識とアイデアを学びます。特性理解、評価、構造化、コミュニケーション支援、行動上の問題への対応について、体系的に学びます。各回、事例紹介や質疑応答の時間を設け、実践向けに構成されています。**※2023年度、年間パス取得者は無料。eポイント対象セミナー。**
- ② **トピックセミナー**：毎年、自閉症 e サービスがセレクトする話題性の高いテーマについて、先駆的に実践されている方に講師をお願いしています。2023年度は、「親の会活動と支援者への思い」「触法、ひきこもりの支援」「世界と日本の交流」を取り上げます。**※2023年度、年間パス取得者は無料。**
- ③ **クロストーク**：全国各地の自閉症支援の担い手による対談スタイルのセミナーです。異業種、若手とベテラン、地域の違いなど、立場の違う人たちが共通のテーマについて双方向で意見交換・情報交換をおこないます。
- ④ **特別企画**：毎年、特定のテーマを取り上げ、その道の専門家・実践家をお招きし2夜連続でご講義いただきます。
- ⑤ **全国自閉症支援ネットワークデイ**：全国各地で展開されている自閉症支援の取り組みを報告し、支援者間交流の場としてネットワークを広げます。

2023年度 自閉症 e サービス全国ネット 人材育成プログラム



全国プログラムについて②

◆ e-Webセミナー（オンデマンド版）

ライブ版の各セミナーを編集し、オンデマンドで視聴できるようにします。一部、講師の意向や個人情報等の関係で配信できない場合がありますので、ご了承ください。※2023年度、年間パス取得者は、基本講座・トピックセミナーは無料。

◆ e-現場支援アイデア集（オンデマンド版）

自閉症支援の現場で実際に必要とされるアイデアを動画にまとめ、わかりやすく解説します。全国各地の実践を取りまとめ、支援現場にフィードバックする試みです。「評価キットの使い方」「行動上の問題への対応」など、テーマ毎にシリーズ化していきます。※2023年度、機関連携パス取得者は無料。

◆ e-eラーニング（オンデマンド版）

自閉症支援の基本を10本の動画にまとめました。初任者や非常勤スタッフの基礎研修としてもご活用ください。※2023年度、機関連携パス取得者は無料。

◆ オンラインサポートプログラム（ライブ版）

自閉症 e サービス認定コンサルタントが、各施設・事業所のご相談にオンラインで応じます。ケース検討やスタッフ研修等にコンサルタントも参加することで、継続的にサポートします。

◆ e カフェミーティング（ライブ版）

自閉症支援に取り組む様々な立場の人たちが集まり、自由におしゃべりをする時間です。毎回、ゲストから話題提供をしていただき、そのテーマを中心にブレイクアウトルームで小グループで話をします。※どなたも無料で参加できます。



全国プログラムの受講のしかた

- ① 全国プログラムの中から希望するセミナー等について、自閉症 e サービス全国ネットホームページからお申込みください。年間パスをお持ちの方は、**ログイン用のユーザIDとパスワード**が必要になります。

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

- ② お申込みされると、**受付通知**が登録メールアドレスに送られます。
※ホームページより自動送信されますので、迷惑メール設定にしないようにお願いします。
※ホームページからお申込みができない場合は、事務局にご連絡ください。
- ③ 下記のいずれかの方法で、受講料をお支払いください。受講料が無料の場合は必要ありません（④に続きます）。

クレジットカード 銀行振込
銀行振込の場合、受講者名を記載してください

※銀行振込の場合、入金確認に時間がかかりますので、お早目にお申込みください。
※入金後にキャンセルされましても返金はありませんので、ご注意ください。

- ④ 入金を確認されましたら**受講決定通知**が送られます。また、概ね開催日の1週間前に、当日の**受講案内メール**（当日の資料やZoomのID等）が送られます。
- ⑤ 受講当日は、開講時間の30分前からZoomへの入室ができますようになります。原則、マイクをミュートにして受講してください。

全国プログラムは、インターネット環境にあるパソコンやタブレット・スマートフォンで視聴・受講するオンライン研修が中心になります。事前にZoomアプリをインストールしておいてください。配信された動画・レジュメデータ等を無断で録画・複製・加工等しないようにお願いします。

2023年度 自閉症 eサービス「全国プログラム」 年間予定①

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

基本講座（eポイント） ベーシック（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料 （税込）
①自閉症の特性と学習スタイル	350名 /回 申込制 先着順	5/28 （日）	田中浩一郎（出町柳 たなかクリニック）	パスあり 無料/回 一般 2,750円/回
②評価から支援へ		6/4 （日）	佐々木康栄（よこはま 発達クリニック）	
③構造化のアイデア		6/18 （日）	内田彰夫（合同会社 ぽると）	
④コミュニケーション支援		6/25 （日）	重松孝治（川崎医療 福祉大学）	
基本講座（eポイント） ステップアップ（ライブ版）	定員	日程	講師（敬称略）	受講料 （税込）
①行動上の問題の理解と対応	350名 /回 申込制 先着順	9/30 （土）	譲田和芳（bonワーク ス豊中）	パスあり 無料/回 一般 2,750円/回
②事例検討1（冰山モデル）		10/14 （土）	宮武勇氣（ひだまりの 里きよせ）	
③事例検討2（支援の実際）		10/28 （土）	瀧瀬享也（おひさまは うす）	

10:30～12:00（10:00からZoomに入室可能）

コーディネーター ベーシック：松尾浩久、真船亮 /ステップアップ：譲田和芳、岡村隆弘

オンラインサポートプログラム（申込制）	内容・時間ほか	講師（敬称略）	派遣料(税込)
内部講習会・ケース会議・支援現場のアドバイス等に、認定コンサルタントがオンラインで対応します	招へいする機関・団体の企画に応じて、調整します	自閉症 e サービス 認定コンサルタント （別紙）	機関連携パスあり 6,600円/時 その他のパスあり 11,000円/時 初回無料

2023年度 自閉症 eサービス「全国プログラム」 年間予定②

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

クロストーク (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
①「働く」を実現するための方略	350名 /回 申込制 先着順	8/26 (土)	濱田和秀 (クロスジョブ) 中山清司 (自閉症eサービス全国ネット)	パスあり 1,100円/回 一般 3,300円/回
②TEACCHのフィロソフィー		9/9 (土)	諏訪利明 (川崎医療福祉大学) 安倍陽子 (横浜市東部地域療育センター)	
③PECSが拓く自閉症の人の暮らし		11/18 (土)	門真一郎(児童精神科医) 種村祐太(発達障害サポートセンターピュア)	
④支援者という仕事 (私のキャリア)		2024. 1/20(土)	中西昌哉 (イマジン) 江端公佑 (bonワークス枚方) 片岡真優 (ベテスダの家) ほか	
⑤ザ現場主義!		3/16(土)	桑原綾子 (ここはうす) 駒田健一 (Straight)	

16:00～18:00 (受講開始30分前からZoomに入室可能)
コーディネーター 中山清司、久賀谷洋、中村俊雅

PECS スポンサーワークショップ (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料(税込)
PECSレベル1 (オンライン) ※両日必修参加 ※マニュアル必携	50名 申込制 先着順	12/9(土) -10(日)	ネグロンちひろ (ピラミッド教育 コンサルタント)	パスあり 16,500円 一般 27,500円 マニュアル代別
PECSレベル2 (オンライン) ※両日必修参加 ※レベル1修了者	50名 申込制 先着順	2024. 2/10 (土) -11 (日)	別途、「PECS®トレーニングマニュアル第2版」をご用意ください。	パスあり 17,600円 一般 28,600円

9:00～17:00 (8:45からZoomに入室可能)
コーディネーター 久賀谷洋、前野篤史

2023年度 自閉症 eサービス「全国プログラム」 年間予定③

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

トピックセミナー (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
①親の会活動と 支援者への思い	350名 /回 申込制 先着順	5/14(日) 10:30~ 12:00	山口一美 (神奈川県自 閉症協会) 高橋隆志 (県立子ども自 立生活支援センター)	パスあり 無料/回 一般 2,750円/回
②触法・ひきこもりの 支援		7/14(金) 19:00~ 20:30	川崎誠一 (湖北相談処 すだち) 岡村隆弘 (山口県発達 障害者支援センター)	
③世界と日本の 交流		12/1(金) 19:00~ 20:30	日詰正文 (国立のぞみの 園)	

コーディネーター 由利正樹、松尾浩久
(受講開始30分前からZoomに入室可能)

特別企画 (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	受講料 (税込)
フレームワークの 活用 (全2回)	350名 /回 申込制 先着順	8/8(火)-9(水) 19:00~ 20:30	水野敦之 (宮崎県 中央発達障害者支 援センター)	パスあり 1,100円/回 一般 3,300円/回

コーディネーター 中山清司、山本剛士
(受講開始30分前からZoomに入室可能)

e カフェミーティング (ライブ版)	定員	日程	話題提供 (敬称略)	参加費 (税込)
①当事者と語ろう	100名 /回 申込制 先着順	8/26(土)	真船亮 (bonワークス枚 方)、当事者の方	パスあり 無料/回 一般 無料/回
②若手スタッフの仕 事ぶり (仮)		2024. 1/20(土)	各地域の若手スタッフ	
③親になった自分		3/16(土)	石飛信彦 (トゥモローラ ンド)	

コーディネーター 中村俊雅、前野篤史
13:30~15:00 (受講開始30分前からZoomに入室可能)

2023年度 自閉症 e サービス「全国プログラム」 年間予定④

「全国プログラム」は、すべてネット配信によるオンライン研修になります。
事前にZoomアプリのインストールをお願いします。

全国ネットワークデイ (ライブ版)	定員	日程	講師 (敬称略)	参加費 (税込)
①PBS (ポジティブ 行動支援)	申込制	2024. 2/23(金) 10:00～ 12:00	ゲラ弘美 (NPO法人日 本行動障害支援協会)	パスあり 2,200円 一般 4,400円 ①②込み
②現場実践報告 (全国各地の取り組 みの報告と交流)		2/23(金) 13:30～ 15:30	現場支援者 3名	

(受講開始30分前からZoomに入室可能)
コーディネーター 松尾浩久、米澤巧美

オンデマンド版	定員	日程・内容等	受講料 (税込)
基本講座 (eポイント) トピックセミナー (一部配 信なしの場合あり)	無制限 申込制	ライブ版を編集 (2週間 配信)	パスあり: 無料 一般: 2,750円/本
他のWebセミナー (一 部配信なしの場合あり)	無制限 申込制	ライブ版を編集 (2週間 配信)	パスあり: 1,100円/本 一般: 3,300円/本
現場支援アイデア集 (各45分)	無制限 申込制	テーマ毎に、動画付き解 説版 (1ヶ月間配信)	パスあり: 1,100円/本 (機関連携パス: 無料) 一般: 3,300円/本
e-eラーニング	無制限 申込制	自閉症支援の基本を 10本の動画にまとめまし た (通年で視聴可)	パスあり: 6,600円/全 (機関連携パス: 無料) 一般: 11,000円/全

オンデマンド版の配信はライブ版終了後、2ヶ月程度かかります



自閉症 e サービス全国ネット事務局 (谷町オフィス)

〒542-0062 大阪府中央区上本町西3-3-28

e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com

HP : <http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 オンラインサポートプログラム



自閉症 e サービス認定コンサルタントがオンラインでケース会議やスタッフミーティングに参加し、継続的にサポートします。

★対象：2023年度年間パスをお持ち個人・団体

★内容・日程：要望に応じて調整します、月 1～2 回

★派遣料：11,000円（税込）/時

機関連携パスの場合、6,600円(税込)/時

（初回面談は無料）



◎ オンラインサポートプログラムの特徴

- ・全国から申込み可、認定コンサルタントが継続的に対応します。
- ・困難ケースへの対応や支援ツールの使い方、地域生活や事業所運営などにコンサルタントが相談に応じ、助言・アイデアを提供します。

例) 事業所で対応の難しい利用者がある、スタッフの人材育成をどのように進めるか、地域生活でトラブルになっている自閉症の人がいる

- ・2回目以降は、認定コンサルタントと直接日程調整ができます。

全国ネットHPから申し込み



全国ネット事務局が内容確認後、派遣決定のご連絡



コンサルタントと初回面談。2回目以降は直接日程調整



派遣料等のお支払い（振込）

施設・事業所等に直接うかがう「訪問コンサルテーション」「出前講座」もありますので、お気軽にお問合せください。

お問合せ・お申込みはこちら

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 オンラインサポート対応 認定コンサルタント一覧（敬称略）



コンサルタント	所属／地域事務局	得意分野・テーマ
譲田 和芳	bonワークス豊中／@ 大阪・奈良	行動障害支援、入所施設・生活介護・評価キット開発
久賀谷 洋	合同会社オフィスぼん ／@大阪・奈良	幼児・学齢期支援、家庭支援、保育所等訪問支援、PECS実践
真船 亮	bonワークス枚方 ／@大阪・奈良	行動障害支援、生活介護、自閉症青年とのシェアハウス体験
由利 正樹	奈良市社会福祉協議会 ／@大阪・奈良	行動障害支援、生活介護、相談支援(不登校・ひきこもり対応等)
中村 俊雅	いこま福祉会 ／@大阪・奈良	行動障支援、通所・入所施設、相談支援(学齢期・成人期)
前野 篤史	スマイルフレンズ ／@京都・滋賀	行動障害支援、身体障害支援、居宅介護、一人暮らし支援
松尾 浩久	菊鋒会・HEROES／@ 京都・滋賀	行動障害支援、生活介護・就労継続・居宅介護、西陣麦酒
米澤 巧美	横浜やまびこの里／@ かながわ	行動障害支援、入所施設、地域支援マネージャー、支援学校アドバイス
山本 剛士	NPO法人エシカファーム ／@しずおか	行動障害支援、生活介護・グループホーム・入所施設支援
岡村 隆弘	NPO法人あくしゅ／@ やまぐち	発達障害者、相談支援、児童発達支援・放課後等デイの構造化支援
内田 彰夫	合同会社ぼると／@ふく い	児童発達支援・放課後等デイサービスでの構造化支援、親支援

全国どこの地域からでもお申込みできます。コンサルタントの希望が特にならない場合は、全国ネット事務局で調整させていただきます。

自閉症支援のための「レジュメ集・基本講座」 2022-2023年度 ダウンロード版のご案内



自閉症 e サービス「レジュメ集・基本講座」2022-2023年度版は、自閉症 e サービスが提供する基本講座（ベーシック&ステップアップ）の内容とワークシートが網羅されています。

各セミナーで実際に使用するレジュメ等は、当日の講師がオリジナルのものを提供する場合がありますので、ご承知おきください。

レジュメ集を教材にされて、事業所内の研修や地域の勉強会でご活用ください。またワークシート類は、実際の利用者支援にすぐに使えるようになっています。印刷・コピーをする場合は、出典元をご明記ください。

自閉症 e サービス「レジュメ集・基本講座」2022-2023年度版
1,100円（税込） 編集・発行：自閉症 e サービス全国ネット

※ご入金確認後、レジュメ集をダウンロードできるURLを送信させていただきます。

※年間パスの方には、「レジュメ集基本講座」のPDF データが無料でダウンロードできるようになります。年間パスID発行後に、URLをお送りします。

※PDFデータ及びURLを他に転送したり複製することは固くお断りします。

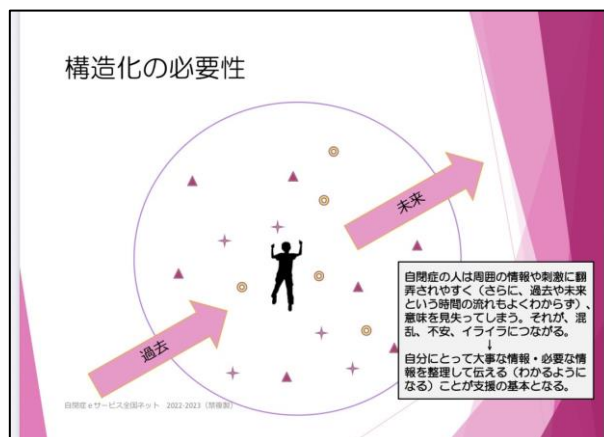
■主な内容

I. レジュメ集（スライド）

- ① 自閉症の特性・学習スタイル
- ② 評価から支援へ
- ③ 構造化のアイデア
- ④ コミュニケーション
- ⑤ 行動上の問題～問題行動の理解と対応～
- ⑥ 豊かな生活を目指して

II. ワークシート集

- (1) ベーシック
- (2) ステップアップ
- (3) 事例検討モデル



ご購入は、全国ネットHPから

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症 e サービス全国ネット

評価キットご案内

アセスメントが大切なことはわかっているけれど・・・

何を評価すればいいの？
 どんな道具が必要なの？ どうやってやるの？
 評価した後、次どうしたら？



評価キットは、自閉症スペクトラムの方の得意なことや強み、特性を確認し、具体的な配慮やサポートを確認するために活用できます。

年齢や知的障害の程度に合わせて整理されています。すべてのキットには、実施マニュアルと採点リスト、個別支援目標シートまたは実施計画書が付属されており、すぐにご利用できるようになっています。

Aシリーズ →青年・成人期 Bシリーズ →幼児・学齢期 D&L (新発売) →幼児期～成人期の 余暇・家事バージョン	幼児期	重度	～	中度	～	軽度
	↓ 学齢期	B1		D&L		B2
	↓ 青年期	A1		D&L		A2
	↓ 成人期	A1		D&L		A2



評価キット一式（約40項目）、実施マニュアル、採点リスト、採点のまとめ、自閉症の特性・学習スタイル・構造化シート、目標設定シート（D&Lは、家事活動・余暇活動の計画書及び課題分析表）が含まれています。お金や飲食物、余暇グッズなど、一部ご購入者様に準備していただくものがあります。

ご注文は自閉症 e サービス@大阪・奈良ホームページへ
<https://e-style-j.com/>



自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 パートナーシップ協定書

自閉症 e サービス全国ネットは、全国各地の福祉サービス事業所等と機関連携を結ぶことで、「自閉症支援を生活のすみずみに」を実現したいと考えています。

(目的)

第1条 本協定は、甲及び乙が相互に緊密な連携を図り、双方が有する情報やネットワークなどの知的・人的資源を活用しながら、甲乙が活動するフィールドにおける人材育成事業や広報啓発活動について協働で取り組み、「自閉症支援を生活のすみずみに」の理念を推進することを目的とする。

(連携事項)

第2条 甲及び乙は、次の事項に関する活動において連携して取り組むものとする。

(1) 甲及び乙が主催・協力する人材育成事業に関すること。

(2) 甲及び乙が主催・協力する広報啓発活動に関すること。

(3) 前号各号に掲げるもののほか、甲及び乙が必要と認める事項に関すること。

2 甲及び乙は、前項各号に掲げる事項を効果的に実施するため、定期的に協議を行うものとする。また、連携事項の詳細については、甲乙合意の上、実施要項を作成する。

3 甲及び乙は、本条に定める事項の一部を、甲乙の協議により甲及び乙の関連団体に参加協力を呼びかけ、広域連携を組んで活動することができる。その場合、実施要項において、各当事者の役割及び責任範囲その他の必要な事項を定めるものとする。

(機密の保持)

第3条 甲及び乙は、本協定に関して知り得た情報を外部に漏らしてはならない。本協定の効力が失われた後も同様とする。

2 前項の規定にかかわらず、事前に相手方の承諾を得た場合、甲及び乙は、それ以外の者に対し本協定に関して知り得た情報を提供することができるものとする。

3 甲乙との広域連携に参加する関連団体においても、第1項・第2項を適用する。

(協定内容の変更)

第4条 甲又は乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、必要な変更を行うものとする。

(期間)

第5条 本協定の有効期間は、協定締結の日から令和6年3月31日までとする。ただし、本協定の有効期間が満了する1月前までに、甲又は乙から書面による変更又は解約の申出がないときは、本協定は更に次年度に延長するものとし、その後も同様とする。

(協定の解除)

第6条 甲及び乙は、連携協定に関する合意内容を遵守するものとし、これに違反した場合は本協定を解除することができる。

(疑義等の決定)

第7条 本協定に定めのない事項又は本協定の内容に関して疑義が生じたときは、甲乙協議の上、定めるものとする。

自閉症支援者認定制度①



2023年度より、自閉症 e サービスでは、自閉症支援における現場経験年数及び e サービスが指定する研修等の受講・参加実績に基づいて、**中核的な人材を育成するための認定制度**を設けます。

- ★申請条件：2022年度または2023年度年間パス取得者で、現在、福祉サービス事業所等で現場支援に従事している方・管理者。
- ★申請方法：2023年12月～2024年1月に、自閉症 e サービス所定の申請フォームより申請してください。
- ★認定証の交付：申請フォームに基づき自閉症 e サービス実行委員会で審査をし、認定証を交付します（2024年2月）。

- ①**イニシャル支援ワーカー**：常勤換算で5年以上の現場支援経験があり、自閉症 e サービスが指定する研修等について、レベル1の e ポイントが20点以上の受講・参加実績があること
- ②**ミドル支援ワーカー**：イニシャル支援ワーカー2年以上、または7年以上の現場支援経験があり、レベル2の e ポイントが20点以上の受講・参加実績で、e サービスの認定評価チェックをクリアした方
- ③**認定コンサルタント**：ミドル支援ワーカー2年以上で、レベル3の e ポイントが20点以上の講師・トレーナー等の参加実績があり、e サービスの認定評価チェックをクリアした方

お問合せはこちら（申請期間：2023年12月～2024年1月）

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

自閉症 e サービス全国ネット 2023年度 自閉症支援者認定制度②



★ eポイントとは・・・

自閉症 e サービス認定制度において、自閉症 e サービスが指定する受講・参加の実績ポイントです。全国プログラム及び各地のローカルプログラムについて、指定セミナー等で e ポイントが付与されます。

各グレードについて、2年度（2022年度～2023年度）の実績合計20ポイント以上が必要になります。

①レベル1 (イニシャル支援ワーカー対応)

- ・基本講座受講(1P/回)
- ・実技講習（1日ワークショップ）受講、またはグループリーダー(2P/回)
- ・モデル付きワークショップ受講、またはグループリーダー(2P/日)
- ・モデル付きワークショップでのアシスタント(2P/日) など

②レベル2 (ミドル支援ワーカー対応)

- ・基本講座講師(2P/回)
- ・トピックセミナー講師や事例発表、実技講習講師等(1P/回)
- ・モデル付きワークショップでの講師・トレーナー（シャドウ）(2P/日)
- ・2名の認定コンサルタントによる認定評価チェック など

③レベル3 (認定コンサルタント対応)

- ・基本講座講師（2P/回）、実技講習講師等（1P/回）
- ・モデル付きワークショップでの講師・トレーナー・ディレクター（2P/日）
- ・認定コンサルタントのシャドウ（2P/回）
- ・2名の認定コンサルタントによる認定評価チェック など

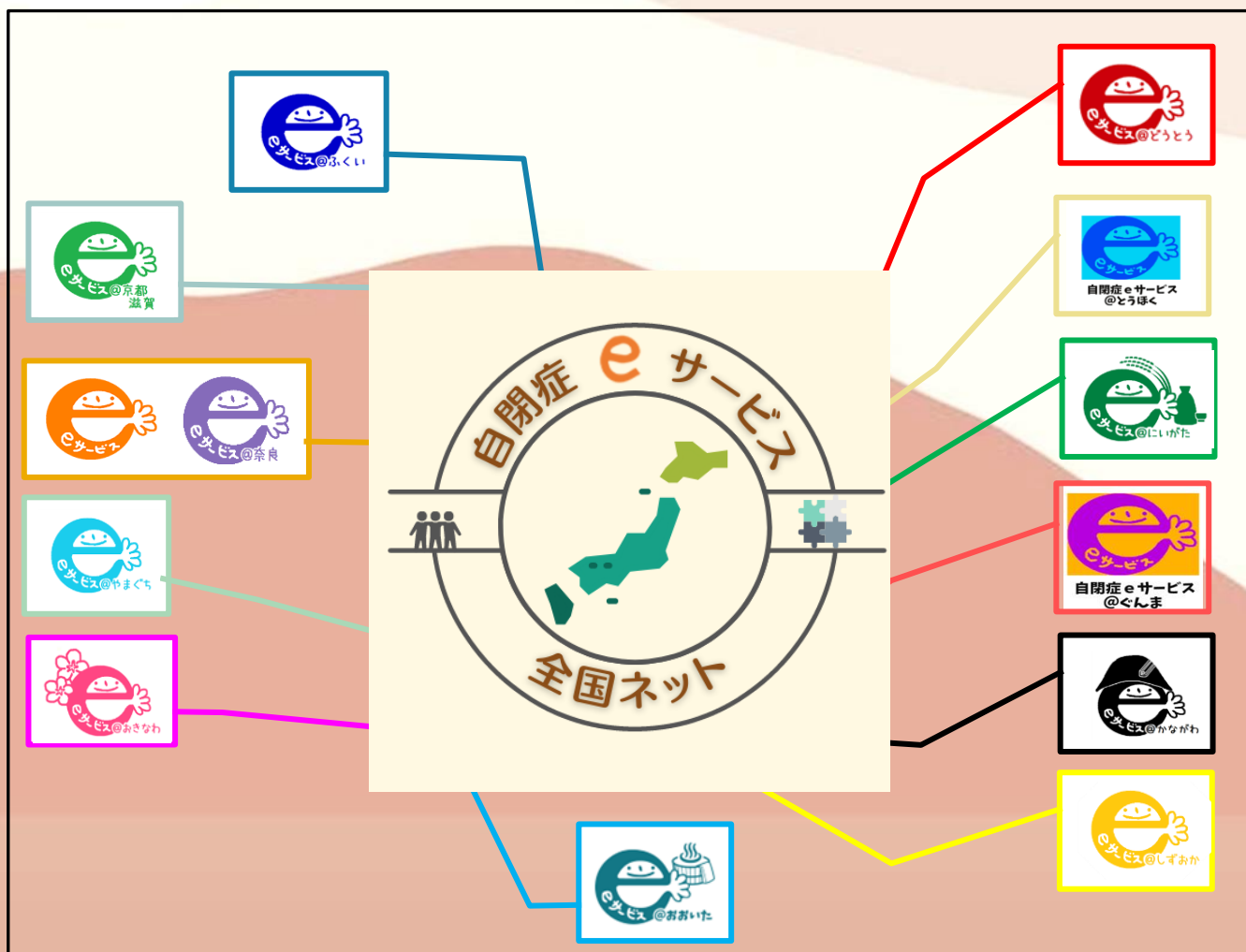
お問合せはこちら（申請期間は、2023年12月～2024年1月）

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>

■ 自閉症 e サービス全国ネット「地域事務局」一覧（2023年度）

地域事務局（地域ユニット）ではローカルプログラムを開催します。ローカルプログラムの申込み及び受講料のお支払いは、直接、各地域事務局にお願いします。

@おきなわ	develabo.okinawa@gmail.com	@にいがた	kamedavolunt@m2.tlp.ne.jp
@やまぐち	esyamaguchi.info@gmail.com	@しずおか	esshizuoka.info@gmail.com
@おおいた	es.oita@npo-mado.net	@かながわ	eskanagawa.info@gmail.com
@大阪・奈良	eee.2008.es@gmail.com	@ぐんま	esgunma.info@gmail.com
@京都・滋賀	info.eskyoto@gmail.com	@とうほく	estohoku@gmail.com
@ふくい	eshukui.info2018@gmail.com	@どうとう	esdoutou@gmail.com



自閉症 e サービス 2023年度 全国プログラム

お申込みはこちらへ！

自閉症 e サービス全国ネット ホームページ
<http://www.jiheishou-e.com/>



自閉症 e サービス全国ネット LINE友だち登録
<https://lin.ee/fkmAx4B>

LINEに情報提供

自閉症 e サービス全国ネット フェイスブック
<https://www.facebook.com/jiheishou.eservice.zenkokunet/>



2023.4版

このパンフレットの情報は2023年4月現在のものです。各人材育成プログラムは、会場・講師等の都合により、年度途中でも変更・中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新情報は、自閉症 e サービス全国ネットホームページでご確認をお願いします。



自閉症 e サービス全国ネット事務局（谷町オフィス）

〒542-0062 大阪府中央区上本町西3-3-28

e-mail : e.service.jimukyoku@gmail.com

HP : <http://www.jiheishou-e.com/>